

## 264. 光化学スモッグ注意報地域別発令回数及びオキシダント最高濃度……(昭和51~54年度)

地 域	51 年 度		52 年 度		53 年 度		54 年 度	
	回	ppm	回	ppm	回	ppm	回	ppm
総 数	21	0.29	7	0.19	14	0.17	11	0.19
東 葛	11	0.22	5	0.17	4	0.16	1	0.12
葛 南	8	0.23	2	0.16	3	0.14	-	0.09
千 葉	11	0.29	2	0.14	5	0.16	2	0.14
市 原	12	0.25	1	0.18	7	0.16	10	0.17
君 津	6	0.22	1	0.19	5	0.17	7	0.19
印 西	…	…	2	0.13	-	0.11	1	0.12
成 田	…	…	1	0.14	-	0.10	1	0.14
北 総	-	0.19	-	0.10	-	0.09	-	0.11

資 料 大気保全課

注) 51年度までは注意報は0.15ppm以上であったが測定方法の変更により52年度からは0.12ppm以上となった(従来の0.15ppmは0.12ppmに相当)。